

2025年11月4日

センチネル1 SWモード

YACかわら版642

センチネル1を身近に6

センチネル1のデータを利用するとき、空間分解能を3種類選択できます。

- ・IW：10m x 10m * 通常使用しているモード
- ・EW：40m x 40m * 冰山観測等で使用するモード
- ・SW: 3.5m x 3.5m * 限定的に使用できるモード

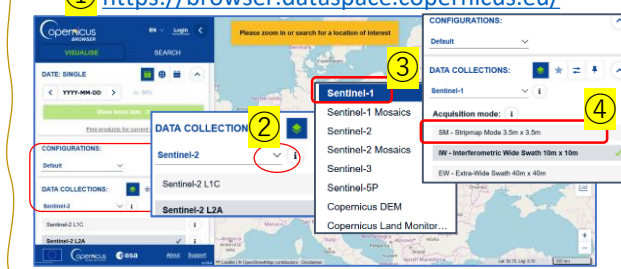
コペルニクスブラウザでは、東京周辺を観測センチネル1 SWモードデータを3例使用できます。③ 2025年4月14日（SW）とほぼ同じ条件で観測した2025年4月19日（IW）観測データとを比較しましょう。

平坦なアスファルト舗装（ほそう）の滑走路は、衛星に電波を反射しないので黒く鮮明にみえます。滑走路とエプロンなどを結ぶ誘導路はSWモードだと鮮明にみえます。大きな旅客機も多数駐機していますが、SWモードでも不鮮明です。

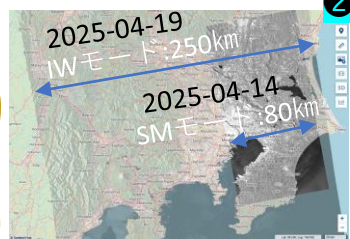
SWモードの観測データが多く公開されたら、新たな発見ができるのでしょうか。楽しみです。

2種類のデータともセンチネル1Cが観測しています。今月、センチネル1Dが打上げられます。打上成功を祈念します。

① <https://browser.dataspace.copernicus.eu/>



① センチネル1の観測幅



SWモード観測範囲

本号掲載レイヤーは全て「VV - decibel gamma0」です。

